

高屋情報ラウンジ愛称決定について

1 概要

令和6年8月から9月にかけて公募した高屋情報ラウンジの愛称が決定した。

高屋情報ラウンジが「地域の人々に愛され親しまれる施設」となるようにという思いから、高屋の地名も踏まえ、地元住民の交流の場としての役割を担う施設として象徴する名前となっている。

令和7年3月の供用開始に向け、ラウンジが地域にとって積極的に使いやすいものとなるよう、近畿大学工学部建築学科の学生が内装の備品製作を担当するなど、地域が主体となり準備を進めている。

2 愛称

(1) 愛称 「あったかや」

11月22日決定(高屋情報ラウンジ愛称選考委員会)

(2) 応募件数 714件

(3) 最優秀賞受賞者 10人(五十音順)

氏名	氏名
井上 恵子 (いのうえ けいこ) さん	土井 陽子 (どい ようこ) さん
大野 夏歩 (おおの かほ) さん	藤堂 英司 (とうどう えいじ) さん
栗栖 朋子 (くりす ともこ) さん	日山 芹香 (にちやま せりか) さん
田中 香央里 (たなか かおり) さん	藤原 花凜 (ふじわら かりん) さん
鉄本 陽菜 (てつもと ひな) さん	本瓦 響 (ほんがわら ゆら) さん

(4) コンセプト

世代を問わず地域の人が集い、あたたかい和やかな空間の中で交流やアイデアが生まれる場となつてほしいという意味を込めている。

【参考】コンセプトの6つの由来

コンセプトの検討にあたり、応募者や愛称選考委員会の提案を参考にした。

①	「あつ」高屋	あつ、こんなところにあつたんだ!!ほっとできる空間であつてほしいという願い
②	暖か家	高屋の人との交流を通じて、温かさを感じ取れる親しみやすい家のような存在
③	ATTAKAYA	「あつ、高屋に良い情報があつた」、「あつ」と新しいアイデアを思いつく発見の場
④	A'taka↑	そこに行けば、新たな出会いがあり、待ち合わせをする、みんなが集う駅
⑤	あったかや	老若男女を問わず、みんなが「ホッ」とする、高屋のみんなのあそび場
⑥	@Takaya	電子ロッカーの24時間貸出、電子書籍の閲覧ができる、ICTを活用した図書館

3 ロゴマーク



(1) デザインのコンセプト

- ・愛称「あったかや」の暖かいイメージを、『お日様』の絵と暖色系の「朱色」で表現。
- ・高屋図書館にある「本」を開いた絵の上に「木」を配置し、大学生や高校生考案の施設内装イメージの「木調」から生まれる「ぬくもり」を感じられるものとした。
- ・情報ラウンジの「情報」は、青と緑のイメージがあることから、本や木は「青緑色」で表現。
- ・「木」は、高校の近くの神社の大きな杉の木や、白鳥神社に生い茂る木のイメージも含めて描いた。

(2) デザイン制作者

近畿大学附属広島高等学校東広島校 美術部3年 吉田 麻紗（よしだ あさ）さん

※ 愛称選考委員会の意見を踏まえ、愛称選考や内装デザインに参画した近畿大学附属広島高等学校東広島校に制作を依頼。学校の推薦により、美術部を代表して作成を依頼した。